

令和7年7月役員会便り

開催日時・開催場所・出席者

開催日時	令和7年7月26日午後3時25分～		開催場所	ブリックアンドウッドクラブ
出席者 (敬称略・議長以外各50音順) リモート参加も議決権を有す。 委任は理事会のみ	取締役兼理事 11名	議 場 田井 (理事長)、木内 (副理事長)、上西、加藤、北島、草深、 滝本 (塩田氏の代理) リモート 以上 7名出席 欠席 中川、生木 (田井氏に委任)、橋本 (田井氏に委任)、村岡 (木内氏に委任)		
	取締役 (非理事) 2名	議 場 片岡、村瀬 リモート 無し 以上 2名出席 欠席 無し		
	執行役員兼理事 1名	議 場 無し リモート 野村 以上 1名出席 欠 席 無し		
	最高顧問兼理事 1名	議 場 坂 以上 1名出席 欠 席 無し		
	以上 理事 13名 取締役 13名	委任状、代理を含め合計 12名出席 委任状、代理を含め合計 12名出席		
	監査役兼監事 2名	議場 角川 リモート 無し 以上 1名出席 欠席 高橋		
	傍聴 理事でない執行役員 2名	議 場 篠本、雪 リモート 以上 2名出席		
	MFC 管理組合	議 場 出席無し 出席 0名		
	事務局	議 場 松本、原田 以上 2名出席		
	その他	議 場 白山 (フェローシップ委)、北守、齋藤 リモート 熊木 (クラブライフ委) 以上 4名出席		

理事会は議事を行うための定足数を充足、取締役会も議決を行うための定足数を充足。

議題

理事会

1. 委員会報告

① 競技委員会 (加藤委員長)

・添付資料に基づいて報告がなされた。内容は、①7月に開催された平日月例会と月例会の結果についての報告、②8月に開催を予定しているクラブ競技の案内、③9月に関東倶楽部対抗と同じAクラス、Bクラスに加えて、70歳以上のグランドシニアクラス (Gクラス) も加えた Three Generations 対抗戦に参加予定であること、の3点。

② クラブライフ委員会 (上西委員長)

・添付資料に基づき、今後の主催イベント (イエール大学コンサート、ガゼボナイト) の準備状況について報告が行なわれるとともに、直近の委員会でメンバーから出された意見 (以下記載の4点) について披露、

報告があった。

- ・運営コストが上昇している分については、プレーフィーに反映させるべきではないか。2サム割増など、細かな割増料金の設定も検討すべき。

- ・新規の会員をこれまでとは異なる手法で集めるのであれば、メンバーとしての適正性の審査のプロセスを改めて整備すべき。

- ・メールアドレス情報の収集等を通じて、将来メンバーとなり得るゲストの方のリスト整備を行なうべき。

- ・高齢者の来場頻度を維持・確保する為の施策として、カート乗入れの拡大を図るべきではないか。

→カート乗入れについてグリーンキーパーに確認したところ、「基本は『可』であるが、その日の状況によって是々非々で判断していく。」とのスタンスであった。高齢者はOKとする等の柔軟な対応については、あり得るのではないかと思う。(by 北島)

③ グリーン委員会 (北島委員長)

- ・グリーンキーパーの出席の下で7月6日に開催されたグリーン委員会における論議内容につき、添付の議事録に基づいて報告、説明が行なわれた。

- ・木内副理事長より、「例年と比べると、現状のグリーンは比較的持ち堪えている。きめ細やかな散水がこれまでのところ奏功している。」とのコメントがあった。

- ・北島委員長より、「プレーの邪魔にならない範囲で散水等の作業を行なうことがあり得るので、その点お含み置き頂きたい。」との話があり、こちらについては後日メンバー宛に通知を行なうことが確認された。

④ 広報委員会 (野村委員長)

- ・次号 News Letter は8月後半に発行予定。内容は、ミックスダブルス、グランドスラマーの野口さんインタビュー、瀬倉さんインタビュー、プールサイドの夕べ、等を予定している。

⑤ ジュニア委員会 (草深委員長)

- ・7/13(日)に開催されたジュニアレッスン会とジュニア委員会について報告あり。酷暑の影響もあり、今回は8名という少ない参加者数であった由。

⑥ ハンディキャップ委員会

(中川委員長欠席の為、特段の報告無し。)

⑦ フェローシップ委員会 (滝本副委員長)

- ・7/6に実施したフェローシップコンペ&委員会、および7/21に実施したスターターについて報告がなされるとともに、次回の委員会を7/29に都内で開催する旨の報告があった。

- ・スターターは今後も月2回のペースで実施する予定とのこと。田井理事長より、「(スターターは)大変良い取組なので、広報誌で取り上げてはどうか。」との意見が出され、野村広報委員長からも前向きな回答が示された。

以 上

取締役会

開催日時 令和7年7月26日（土曜日） 午後3時25分～
開催場所 ブリックアンドウッドクラブ ラウンジ中二階 今回も理事会と同時開催。
リモート参加を可能とし、リモート参加者も出席者として議決権を有する。

議題

議決事項

(1) 株式譲渡承認について

株種類	譲受人	譲渡人	備 考 (金額は税込・敬称略)
優先株	合田 弓太郎	(株)コジロー	名変料132万円。
普通株	斎田 麻衣子	(株)コジロー	名変料88万円。
優先株	吉原 正	(株)コジロー	名変料132万円。紹介者 北島宏治様
普通株	大山 一也	(株)コジロー	名変料88万円。紹介者 北守直樹様
普通株	(株)コジロー	奥村 辰平	
優先株	奥村 辰平	(株)コジロー	
普通株	岡部 高弘	(株)コジロー	名変料88万円。紹介者 湯沢洋平様
普通株	(株)コジロー	山田 ゆかり	
優先株	山田 ゆかり	(株)コジロー	
普通株	(株)47コボレーション	(株)コジロー	名変料88万円。土地購入者。メンバー名未定（工藤様）。
優先株	柴山 健太郎	(株)コジロー	名変料132万円。紹介者 奥村辰平様
普通株	阿部 由紀	(株)コジロー	名変料88万円。紹介者 野嶋 朗様

(2) 募集株式発行にかかる募集事項の決定及び総数引受契約承認の件

取締役会に先立って開催された臨時株主総会にて承認され、取締役会に委任された募集株式発行にかかる募集事項の決定について、「下記の要領とし、会社法第205条に基づく総数引受契約方式によって募集株式を発行し、同時に割当先との総数引受契約を締結することとしたい。」旨の提案があった。

記

- 1. 募集株式の数 普通株式 18株
- 1. 募集株式の払込（給付）金額 1株につき金110万円
- 1. 給付期日 令和7年7月26日
- 1. 増加する資本金の額 金990万円
- 1. 増加する資本準備金の額 金990万円
- 1. 割当方法

新株を次の者に割り当て、会社法第205条に基づく総数引受契約によって行う。

普通株式18株 東京都港区白金4-12-13
株式会社コジロー

1. 現物出資に関する事項

現物出資をする者の氏名（名称） 株式会社コジロー
現物出資財産の内容及び価額

- ① 債権者 株式会社コジローの当社に対する2025年5月8日付債務承認弁済契約書に基づく債権金額金2,000万円の内、金1,980万円。
- ② この価額 金1,980万円

→以上二つの議決事項については、異議無く了承された。なお、(2)については、坂最高顧問より、以下のお話があった。

- ・この2か月ほど、週末でも100人弱の来場者しかいない状態が続いている。active memberの減少が響いていることは疑う余地が無い。売上の減少とコストの上昇が重なることで、収益の悪化に繋がっている。
- ・思い返せば、開場初期の頃の募集のパワーには目を見張るものがあった。売上を反転させるためには、その勢いを取り戻す必要がある。この5月から新規メンバーの獲得に注力し、累計30名程の獲得について目途をつけることが出来た。各委員会においても、ロコミでのメンバー集めに向けて、是非ご尽力いただきたい。
- ・来期末までに、ロコミで90~100人程度を新旧交代の形で集めることを目指したいと考えている。100人集めることが出来れば、名義書換え料で約1億円の収入が得られるとともに、彼らが来場することで40百万円/年程度の売上げ増を見込むことが出来る。

○上記を踏まえ、以下の議論があった。

- ・新規にメンバーとなった方々を審査するための態勢をしっかりと整える必要があると考えており、視察・同伴プレーを、理事の方々にお願いすることもあるかと思う。(木内)
- ・入会希望者に当クラブのコンセプトを、きちんと理解・共有していただくことが重要と考える。(草深)
- ・入会後のガイダンス受講の義務付け等を検討したい。その意味では、入会する前と後、双方の充実が必要と考えている。YOKOSO コンペの活用、募集ツールやガイダンスビデオの作成、それらの視聴義務付け、視察プレーと面談の実施等、様々なことが考えられる。いずれにしても募集・入会の流れを統一化し、メンバーへの周知を図って行きたい。(木内)

報告・協議事項

(1) 最近のゴルフ場の売り上げ状況について

資料送付済

	本年6月	前年	前年比	内平日	前年比	内土日祝	前年比
営業日数(日)	29	29	0	20	1	9	-1
来場者数合計(人)	2,506	2,640	-134	1,374	-11	1,132	-123
内 M	1,337	1,469	-132	511	-11	826	-121
G	723	780	-57	417	-55	306	-2
V	132	183	-51	132	-51	0	0
N	314	208	106	314	106	0	0
ゴルフ場売上高(万円)	2,480	2,590	-110	1,313	-62	1,167	-48

6月単月でみると、ネットの来場者数が前月に引き続き前年比100名を超える大幅増となったが、その一方でネット以外の来場者数が1割を超える(実数として240名)減少となったため、プレーフィーの引き上げによる増収ではカバーし切れず、ゴルフ場売上高は前年度対比110万円の減収となった。

9月1日から6月末迄の今期10か月間のゴルフ場売上は24,584万円で、前年同期間比315万円の減少となっており、コスト増の中、引き続き厳しい状況が続いている。

7月1日から7月20日までのゴルフ場来場者数は、1,512名にて前年同日対比157名の減少。ゴルフ場売上は、1,438万円にて、前年同日対比136万円の減少となっている。

ブルーリーフの事業収支については、以下の通り。

2025年6月期 ブルーリーフ事業収支 すべて税抜き

	ホテル	レストラン	マーケット	合計	前月比
売上	388,208	4,575,676	318,850	5,282,734	302,272
仕入原価		1,457,719	175,395	1,633,114	-134,217
粗利	388,208	3,117,957	143,455	3,649,620	436,489
人件費				2,185,758	-105,280
家賃	300,000	300,000		600,000	
消耗品	37,697	113,292	5,347	156,336	-44,092
会費				0	0
水道光熱費	5,610	9,421	160,050	175,081	17,226
通信費	9,500	9,559	12,518	31,577	9,672
セコム	50,000	0	14,000	64,000	0
防犯カメラ				17,900	0
リクルート	2,390	18,456	0	20,846	20,846
スクエア手数料		68,685	4,409	73,094	-8,336
レジ利用料		13,636	5,455	19,091	0
ソフトクリーム			30,200	30,200	0
経費合計	405,197	533,049	231,979	3,373,883	-109,964
損益				275,737	546,453

(2) 最近月の入退会状況について

6月の入会は2口3名（中嶋様、野村様）だった。

7月の入会者は24日現在で8口11名（合田様、斎田様、吉原様、大山様、岡部様、工藤様、柴山様、阿部様）。これを含めると今期中入会者は24口32名となる。期中目標の30口以上に向け、残る1か月の間、メンバー一人一人による意識的な取り組みが必要である。

(3) ブルーリーフの事業について

ブルーリーフの営業状況について特に報告すべき点が有れば報告。

→北守氏より、ブルーリーフでの事業に関連して現在行なっている①SNS（instagram）対策、②原価の精査、③メニュー価格の見直し（単価アップ策）、④アルコール類メニューの充実、等について説明があった。

(4) コースの状況について

グリーン委員会の報告に加え特に報告すべき点が有れば報告。→特に無し。

(5) 施設の有効活用について

①特に報告事項が有れば報告。→特に無し。

(6) その他 →特に無し。

→上記（1）から（6）について報告を受け、協議の結果了承した。

以 上